



各 位

上場会社名 アンドール株式会社
 代表者 代表取締役 笹淵裕司
 (コード番号 4640)
 問合せ先責任者 取締役 青柳光昭
 (TEL 03-3243-1711)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年5月17日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

業績予想の修正について

平成24年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	950	78	80	67	12.93
今回修正予想(B)	1,113	126	145	124	24.00
増減額(B-A)	163	48	65	57	
増減率(%)	17.2	62.2	82.0	85.6	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	872	22	27	52	10.10

平成24年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	420	41	40	38	7.34
今回修正予想(B)	553	65	66	65	12.56
増減額(B-A)	133	24	26	27	
増減率(%)	31.7	60.1	67.4	71.1	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	399	12	13	33	6.45

修正の理由

当第2四半期連結累計期間における当社グループの状況は、東日本大震災及び省電力政策での影響は当初の想定より軽微でありました。
 当第2四半期連結累計期間の売上高は、プロダクツ事業において、新たにリリースした利益率の高い自社開発パッケージソフトの売上高が当初予想を上回る見込みであります。
 また、エンジニアリングサービス事業においては、自動車関連をはじめ各メーカーの開発案件が堅調であったため、売上高が順調に推移しております。
 利益面においては、パッケージソフト売上高が当初予想を上回る見込みに推移したこと、エンジニアリングサービス事業では、前期から引続く、再編によるグループ会社とのシナジー効果により、営業利益、経常利益及び四半期純利益は当初予想を上回る見通しとなります。
 但し、長引く円高、さらにはタイの洪水による製造業への影響は計り知れないものがあると予想されます。よって通期の業績修正は、据え置くこととします。
 本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上